北海道考古学会だより

第 116 号

2016.11.7

目 次

2016年度 遺跡見学会実施報告	1
2016年度 遺跡調査報告会のお知らせ	2
• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
2017年度研究大会のお知らせ	··· 3
1	-
月例研究会のお知らせ	3
73 P3W70 A 47 40 XH 5 C	J
北海道考古学会賞・奨励賞の募集について	3
	_
事務連絡	1
争伪连桁	4
会費納入についてのお願い	1
云 負 削 人 に う v 、 C の わ 願 v ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
会誌編集委員会からのお知らせ	4
会ぶ瀰果安良会からりわ知らせ	••• 4

2016年度 遺跡見学会実施報告

今年度の遺跡見学会は、「地表面から わかる遺跡と考古学 | をテーマとして、 8月27日(土)に実施しました。今回は 22名のご参加をいただき、千歳市の史 跡キウス周堤墓群、恵庭市の恵庭公園 遺跡、恵庭市郷土資料館、北広島市の エコミュージアムセンター知新の駅、 北海道大学総合博物館の見学を行いま した。当日は天候にも恵まれ、見学会 日和のなかで行うことができ、各見学 先では、熱心に質問する参加者の姿が みられました。千歳市のキウス周堤墓 群では、実際に周堤墓の中央部に降り て、周堤の高さや構築土量の多さなど を実感することができました。恵庭市 の恵庭公園遺跡では、ユカンボシ川の 源流部と遺跡の位置関係を歩いて体感 し、ユカンボシ川の湧水に手を入れて



史跡キウス周堤墓群(千歳市)

は、その冷たさや澄んだ流水を実感することができました。恵庭市郷土資料館では、発掘調査によって得られた考古資料のガラス製品や金属製品などが展示された企画展「モノから見たアイヌ文化」と一部リニューアルされた常設展の見学を行いました。北広島市エコミュージアムセンター知新の駅では、ビジターホールの床面に展示された北広島市近郊の航空写真や、祝いや記念の日といった特別な日に使われた資料が展示された企画展「祝いと記念の品品(しなじな)」、バックヤードの見学を行いました。リニューアルされたばかりの北海道大学総合博物館では自由見学と致しました。

今回の見学会では、例年の遺跡見学会とは視点をかえて、発掘調査中ではなくても、地表面の状況や立地環境から情報が得られる遺跡の散策や、新しくオープンした施設の見学を行い、遺跡を体感することをメインテーマとしました。徒歩での散策が多くなりましたが、参加者からは「いつも車で通り過ぎ、何もない町と思っていました。今回歩いてみて改めて歴史を感じました」、「(発掘) 現場でなくてもおもしろかった。予想以上」、「いつも見られないところを見学できましたのでとても良かったです」、「恵庭公園遺跡とユカンボシ川源流の見学が有意義であった」、「日頃なかなか行けない場所に案内付で行けてよかった」といった感想が聞かれました。

ご多忙のなか解説等の対応をいただきました各施設の担当の方々にお礼申し上げます。

見学コース

- 1. 千歳市史跡キウス周堤墓群
- 2. 恵庭公園遺跡
- 3. 恵庭市郷土資料館
- 4. 北広島市エコミュージアムセンター知新の駅
- 5. 北海道大学総合博物館



ユカンボシ川源流部 (恵庭公園遺跡)



北広島市エコミュージアムセンター知新の駅

2016年度 遺跡調査報告会のお知らせ

今年度行われました北海道内の遺跡調査についての報告会を以下の通り開催いたします。 開催にあたり、例年通り発表遺跡の資料と地域ごとの発掘調査の概況を掲載した資料集を刊行します。 また、報告会終了後には懇親会を予定しておりますので、こちらもぜひご参加下さい。

〇日 時:2016年12月10日(土) 10:00~17:00 (開場9:30)

○会 場:北海道大学 学術交流会館 小講堂

*北海道大学正門から入ってすぐ左側の建物です。

*公共の交通機関をご利用下さい。

○参加費:無料(資料集は1,000円で販売予定です。)

○報告遺跡(予定) 【 】内は主な時代・時期

伊達市 若生貝塚 【縄文時代前期】

カムイタプコプ下遺跡 【アイヌ文化期】

室蘭市 絵鞆貝塚 【縄文時代前~後期】

千歳市 根志越5遺跡 【縄文時代中期、アイヌ文化期】

新得町 屈足17遺跡 【縄文時代中・後期】 厚真町 オニキシベ3遺跡 【縄文時代後期】

上幌内5遺跡 【縄文時代中・後期】

根室市 别当賀一番沢川遺跡【縄文時代中~後期】 礼文町 浜中2遺跡 【続縄文文化期~擦文文化期】

上士幌町 嶋木遺跡 【旧石器時代】 様似町 山中遺跡 【明治時代】 冬島遺跡 【続縄文文化期】

函館市 石川3遺跡 【縄文時代中期】

*報告遺跡および順序は変更になる可能性があります。

○懇親会:17:30~ 会場・会費は当日ご案内致します。

○その他:当日書籍等の販売・チラシ等の配布を希望する方は事務局まで御一報下さい。

2017年度 研究大会のお知らせ

次回の研究大会・総会は、下記の日時・会場で実施予定です。テーマおよび報告者は現在調整中ですが、詳細が決まり次第、学会ホームページおよびだよりでお知らせいたします。

〇日 時:2017年5月13日(土) 9:00~17:00

○会 場:北海道大学学術交流会館小講堂(札幌市北区北8西5)

月例研究会のお知らせ

【今後の予定】

【第5回】2016年11月19日(土) 15:00~

北海道大学 人文·社会科学総合教育研究棟 5 階 W517教室

瀬川拓郎(旭川市博物館) サハリンアイヌのミイラ習俗

木村英明 縄文時代後期~続縄文時代の「追葬 (時差埋葬)」、「殯習俗」あるやなしや?

【第6回】2017年1月21日(土) 15:00~

会場未定(北海道大学を予定) 報告者未定

【第7回】2017年2月18日(土)午後~19日(日)午後

札幌学院大学 B101教室 (第18回北アジア調査研究報告会と共催予定) (プログラムが固まり次第、ホームページでお知らせします)

【第8回】2017年3月18日(土) 15:00~

北海道大学 人文·社会科学総合教育研究棟 5 階 W517教室

佐藤亜美(東北大学大学院) タイトル未定

このほか、卒論・修論発表会を予定

※内容などの詳細は、決定次第、北海道考古学会ホームページでお知らせいたします。

※会員の皆様で、月例会での研究発表を希望する方は北海道考古学会事務局までご一報ください。

北海道考古学会賞・奨励賞の募集について

北海道考古学会規則第5号にもとづき、下記の要領で北海道考古学会賞・北海道考古学会奨励賞の候補者を募集します。対象は北海道の考古学界に永年にわたり貢献された方、あるいは顕著な成果を挙げられた方、若手研究者など下記の通りです。自薦他薦は問いません。奮ってご応募ください。

1. 北海道考古学会賞

趣旨:北海道およびその周辺地域の考古学(関連学問分野をふくむ)の研究、もしくは北海道考古学会の発展に大きく貢献した会員または団体の功績を称える。

候補者の要件:北海道およびその周辺地域の考古学(関連学問分野をふくむ)の研究、もしくは北海道 考古学会の発展に大きく貢献した会員または団体(所属会員の有無を問わない)。

2. 北海道考古学会奨励賞

趣旨:北海道およびその周辺地域の考古学(関連学問分野をふくむ)の研究に大きく貢献した若手研究者の研究活動を奨励する。

候補者の要件:北海道およびその周辺地域の考古学(関連学問分野をふくむ)において優れた研究を行い、将来の発展に貢献すると期待される満40歳未満(受賞年の4月1日現在)の会員。

3. 応募・選考方法(北海道考古学会賞・同奨励賞とも)

- (1) 自薦および他薦とする。
- (2) 締め切り 2017年1月30日(月)(必着)。
- (3) 所定の応募用紙を学会ホームページからダウンロードし、学会事務局あてに郵送もしくは電子メールで送付する。

【送付先】北海道考古学会事務局

〒059-0014 登別市富士町7丁目33-1 登別市教育委員会 社会教育グループ気付

【電子メールアドレス】hokkaidokoukogakkai@yahoo.co.jp

(4) 北海道考古学会賞選考委員会(副会長、運営委員2名、一般会員2名から構成)が、応募書類をもとに各賞の趣旨に沿って業績を総合的に判断して選考する。

4. その他

- (1) 北海道考古学会奨励賞受賞者に授与される研究奨励費は5万円とする。
- (2) 受賞式出席にともなう交通費は支給しない。
- (3) 応募書類は返却しない。
- (4) 個人情報は、各賞の選考以外の目的で使用しない。

会費納入についてのお願い

会の運営には、会員の皆様のご協力が不可欠です。会費の年度内納入にご協力いただきますようお願い申し上げます。また、本年度を除く過去3年以上の会費を納入されていない会員には、北海道考古学会誌を送付しておりません。会費納入を確認後、送付いたします。

郵便局口座番号:02770-6-8358 加入者名:北海道考古学会

年会費: (一般) 5,000円 (学生) 3,500円

会誌編集委員会からのお知らせ

会誌第53輯への投稿について

『北海道考古学』第53輯(2017年3月刊行)への投稿希望受付は終了しました。第54輯(2018年3月刊行)以降への投稿につきましては、だより117号にてお知らせします。なお、「投稿規定・原稿体裁」が改訂されておりますので、ホームページおよび3月刊行の会誌第53輯にてご確認ください。

北海道考古学会だより 第116号 2016年11月7日 発行

発行所 北海道考古学会 (ホームページ:http://haa.main.jp/cms/index.html)

事務局: 〒059-0014 北海道登別市富士町7丁目33-1

登別市教育委員会 社会教育グループ気付 北海道考古学会事務局

TEL : (0143)88-1129 FAX : (0143)85-9744

E-mail: hokkaidokoukogakkai@yahoo.co.jp

印 刷 北海道図書企画 (011)668-1131